

**農林水産省（水産庁）は、
工学系の人材を募集しています！**



**水産庁工学系
業務案内**

Content

1. 工学系人材の活躍の場
2. 農林水産省／水産庁の組織
3. 我が国の水産業を支えるインフラ整備などの事例
4. 若手職員的一天／職員のキャリアパス・メッセージ
5. 採用に関するQ & A
6. 漁港漁場整備部長からのメッセージ

日本は、世界有数の漁業大国です。

水産資源の減少や海洋環境の変化などにより漁獲量の減少が続いている一方、水産物の需要は世界的に拡大しており、我が国の水産業は大きな成長のチャンスを迎えています。

水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化の両立を目指し、

- ・科学的な根拠に基づく資源管理体制の構築
- ・スマート水産業の実現
- ・マーケットインの発想に基づく水産物の輸出促進や消費拡大
- ・ウナギ等の人工種苗生産技術に代表される新技術の開発・普及
- ・漁港の防災・減災対策を推進するための各種施策の推進
- ・二国間、多国間の国際交渉

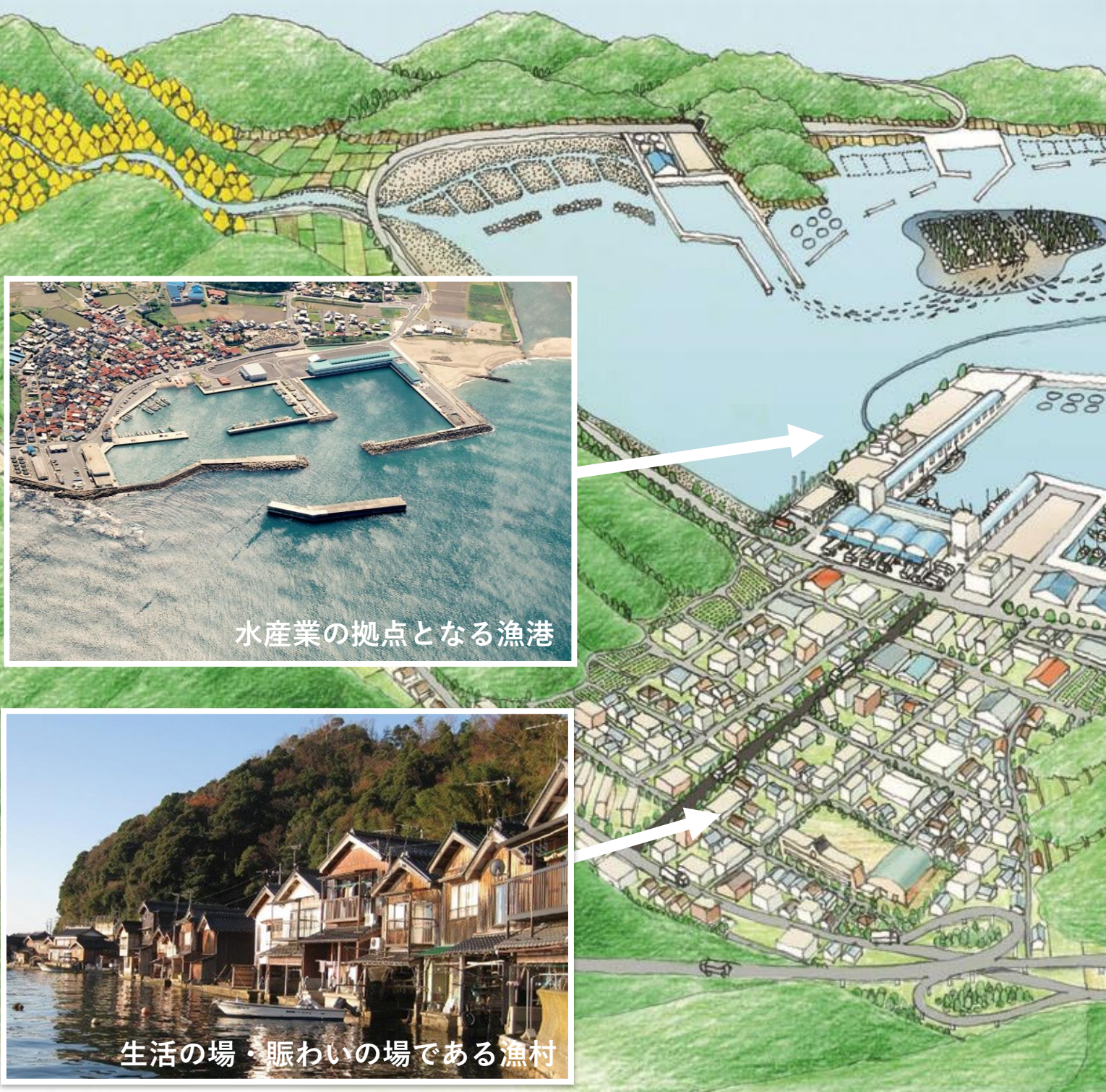
等にリーダーシップをとって対応しています。



1. 工学系人材の活躍の場

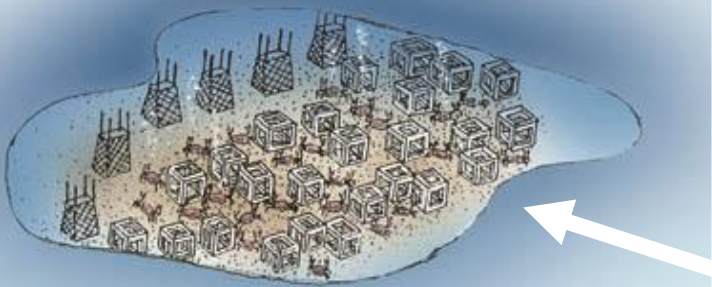
日本の沿岸部には、約2,800の漁港と約6,000の集落が存在しています。水産業の健全な発展と水産物の供給の安定を図るためには、漁港漁場整備事業を総合的かつ計画的に推進するとともに、豊かで住みよい漁村の振興を実現することが求められています。

これらの理想の実現をめざし、水産庁において工学系の人材は、主に漁港・漁場・漁村・海岸のフィールドで活躍しています。



水産業の拠点となる漁港

生活の場・賑わいの場である漁村



水産資源を守る・増やす漁場



漁村・国土を守る海岸

2. 農林水産省／水産庁の組織



計画課

漁港行政の企画、漁港漁場の整備計画、漁港の管理等を行っています。



衛生管理型魚市場の整備



藻場の造成



漁場の整備



岸壁の整備



干潟の造成



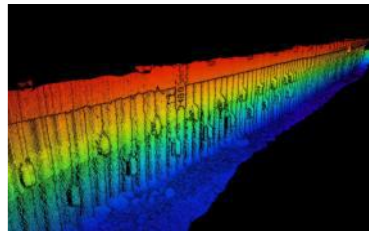
漁港の耐震・耐津波化

整備課

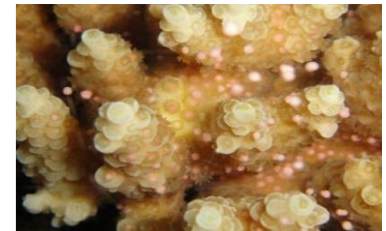
漁港漁場整備事業を行う者に対する指導監督・助成等を行っています。



国直轄の漁場整備



漁港の維持管理



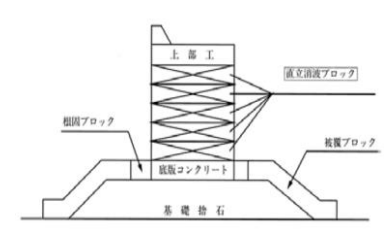
サンゴ増殖技術の開発



国直轄の漁場整備



漁港の維持管理



設計・積算基準の作成

防災漁村課

水産施設災害対策室

漁港漁村海岸関係事業の計画及び指導監督、水産関係施設の災害復旧等を行っています。



避難施設の整備



海業の振興（直販所）



漁港海岸の整備



漁村の生活環境の整備



海業の振興（レストラン）

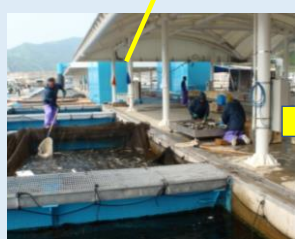


水産関係施設の災害復旧

3. 我が国の水産業を支えるインフラ整備などの事例

水産物の衛生管理対策 【大分県 佐賀関漁港】

大分県佐賀関漁港において、出荷用の生簀付き浮体式係船岸と衛生管理型荷さばき所を一体的に整備するとともに、防波堤に海水交換機能を確認し、蓄養水面の水質保全を行うことで「関あじ・関さば」のブランド力や魚価の維持向上に貢献。



屋根下で活〆作業



コンベアで移送し、洗浄



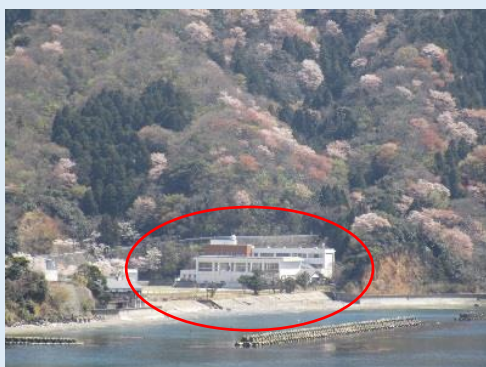
コンベア上で箱詰め



出荷

廃校の校舎を活用した都市漁村交流の促進 【福井県 若狭町】

福井県南西部の常神半島の岬小学校が廃校となったが、校舎を活性化の拠点とするため、同小学校を魚の加工体験を行う調理場や宿泊室などに改修・再利用し、滞在可能な都市漁村交流施設としてリニューアル。



旧岬小学校 (S57.3築)



交流拠点としてリノベーション



教室が宿泊ルームや
セミナールームに



校長室が浴室に
図工室は調理場に

海洋環境の変動に対応した増殖場・魚礁の一体的整備 【青森県 津軽海峡地区】

青森県津軽海峡地区において、スルメイカをはじめとする回遊性魚種の漁獲量が低迷していたことから、ソイ・メバル類、ヤリイカ等の定着性の強い沿岸性魚種や、アワビ、ナマコ等の多様な水産資源の増大を図る。

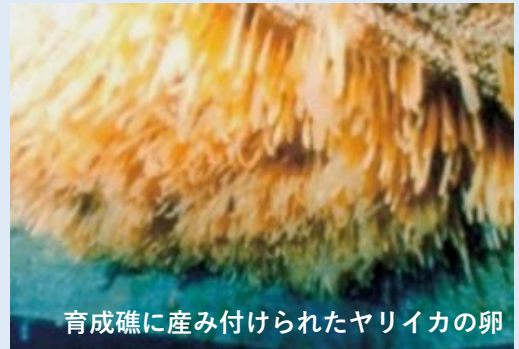
【回遊性魚種】

- ・ スルメイカ
- ・ サケ
- ・ クロマグロ 等



【沿岸性魚種、磯根資源】

- ・ ソイ・メバル類
- ・ ヤリイカ
- ・ アワビ 等



民間事業者に漁港施設用地を占用許可、陸上養殖施設を新設 【広島県 走漁港】

走漁港では、近年水揚げ量が不安定であったことから、地元水産業の活性化を図るため、未利用となっていた漁具保管修理施設用地及び加工場用地を活用し、民間事業者がスジアオノリの陸上養殖施設を設置。



4. 若手職員の日／職員のキャリアパス・メッセージ

猪瀬 裕哉（いのせ ゆうや）：係員（入省3年目）

業務内容：直轄漁場整備事業の工事实施等を担当

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 9：30 | 登庁。打ち合わせ用資料や工事スケジュールの確認。 |
| 11：00 | Web会議。工事の受注者と進捗状況や一週間の工程の確認などを打ち合わせ。 |
| 12：00 | 昼食。有志の若手による水産PR動画企画のランチミーティング。 |
| 13：00 | 積算業務。次期発注工事の検討及び資料の作成。 |
| 18：00 | 動画作成。企画動画や他部署から依頼された動画の編集。 |
| 19：00 | 退庁。 |



工事現場の監督・打合せ



工事現場（ブロックヤード）



動画の編集中

オフの過ごし方：DIY、平日夕食用の作り置き調理

宮園 千恵（みやその ちえ）：係長（入省21年目）

業務内容：直轄漁場整備事業の工事实施等を担当

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 7：00 | 登庁。打ち合わせ用資料や工事スケジュールの確認。 |
| 10：00 | Web会議。工事にまつわる業務の受注者と進捗状況などを打ち合わせ。 |
| 12：00 | 昼食。 |
| 13：00 | 積算業務。次期発注工事の検討及び資料の作成。 |
| 14：00 | Web会議。工事の受注者と進捗状況や一週間の工程の確認などの打ち合わせ。 |
| 15：45 | 退庁。早めに登庁することで子どものお迎えや家事などに時間を回せています。 |



工事現場の監督（安全パトロール）



工事現場（作業状況）



子供の送迎

オフの過ごし方：子どもに必要な教材等の確認や買い物、一週間分の食材の買い出しなど

入省1年目～

河合 萌子（かわい もえこ）



【長崎県壱岐市の久喜漁港にて】

これまでのキャリアパス

- 令2.4 水産庁漁港漁場整備部整備課
(係員：入省1年目)
- 令3.4 水産庁漁港漁場整備部計画課
(係員：入省2～3年目)

佐渡 拓海（さど たくみ）



これまでのキャリアパス

- 令2.4 水産庁漁港漁場整備部防災漁村課
(係員：入省1～2年目)

山地 智司（やまじ さとし）



【山地(写真左)と姉ヶヤセキョウシウ 白石氏(写真右)】

これまでのキャリアパス

- 平31.4 水産庁漁港漁場整備部計画課
(係員：入省1年目)
- 令2.4 水産庁漁政部企画課
(係員：入省2～3年目)

メッセージ

水産庁の雰囲気の良いと、全国各地に漁港というフィールドがある点に魅力を感じて入庁しました。

この2年間で何度か出張（宮城県気仙沼市や長崎県の五島・壱岐・対馬、神奈川県三崎漁港など）に行かせてもらい、漁港の災害復旧の現場や、高度な衛生管理がなされた荷さばき所・加工場の整備状況を見ることができました。こうした経験は、だんだんと日々の業務に活かしている気がします。

水産庁に工学系の職種があるのは意外かもしれませんが、漁港・漁場の施設の計画や設計に関わる「土木」らしい業務の他にも、自然環境や生物、地域振興など、いろいろな視点から取り組める業務がたくさんあります。工学系の皆さんの知識を活かしますし、興味惹かれる業務がきっとあると思います。ぜひ一度説明会などに来てみてください！

メッセージ

1年目は漁港漁場整備部防災漁村課に配属され、海岸保全施設の整備に関わる海岸事業に携わりました。

2年目は同じ防災漁村課内ではありますが、漁港・海岸等の災害復旧に関わる水産施設災害対策室に異動し、漁港施設等の被災からの復旧に向けて、被災した漁港へ査定に行くなどの災害復旧業務を担当しています。査定では様々な現場を近くから自分の目で見ることで、とても貴重な経験を積むことができました。

水産庁では様々な業務に携わることができるので日々成長し続けられると思います。先輩方は親切な方が多く、働きやすい環境が整っていると思いますので、ぜひ一度水産庁にお越し下さい。

メッセージ

1年目は漁港漁場整備部計画課に配属され、漁港漁場整備長期計画のフォローアップ、事業評価や漁港・漁場整備計画の審査に携わっていました。業務の中で、漁港漁場整備の全体像をつかむことができたと感じていますし、諸先輩方の助けもあり、実りの多い1年目でした。

2年目は漁政部企画課に異動し、主な業務として大臣許可漁業（適格性）や水産エコラベルの普及推進に取り組んでいます。企画課の業務では自分の専門分野（土木・環境工学）を使う場面がほとんどなく、着任当初は戸惑いもありました。そのような中でも水産技官や事務官の方に教わりながら、業務を進めていました。また、3年目からは、農林水産省内のプロジェクト「BUZZ MAFF」にも参画し、職員の個性や発想を生かした水産物・水産業の魅力発信にも挑戦しています！

私たちの職場では数年ごとに部署が変わるため、数多くの経験を積むことができます。皆さんも様々な業務に携わりながら、自らの可能性を広げられるチャンスがあると思うので、ぜひチャレンジして下さい！

4. 若手職員の一〇日／職員のキャリアパス・メッセージ

入省11年目～

本宮 佑規（もとみや ゆうき）



これまでのキャリアパス

- 平24.4 水産庁漁港漁場整備部計画課（係員：入省1～2年目）
- 平26.4 国土交通省四国地方整備局港湾計画課
（係長：入省3～4年目）
- 平28.4 水産庁漁港漁場整備部整備課（係長：入省5～6年目）
- 平29.6 米国コーネル大学大学院公共政策学科留学
（係長：入省6～8年目）
- 令元.6 水産庁漁港漁場整備部計画課（係長：入省8年目）
- 令2.4 水産庁漁港漁場整備部計画課（係長～計画官：入省9年目～）

メッセージ

入省6年目からのアメリカ留学時は、インフラ政策を中心に、職務に関連する多様な分野（リスクマネジメント・物流・食品安全・国際開発等）について研究しました。現在は水産庁入庁時に最も取り組みたかった水産生物の生息場を回復・創出させる漁場整備（海域環境の改善対策）の担当をしています。

漁港漁場整備部では、輸出促進、環境変化に伴う不漁対策、赤潮や軽石等の災害対応、漁村を拠点とした地域活性化（海業）、カーボンニュートラルなど、海を取り巻く、広範かつ重要な課題に携わることができるのが魅力です。

複雑な政策課題解決のために、皆様と力を合わせて、より良い施策を立案・実行する日を心待ちにしております。

塚本 邦芳（つかもと くによし）



これまでのキャリアパス

- 平21.4 水産庁漁港漁場整備部整備課（係員：入省1年目）
- 平22.4 国土交通省近畿地方整備局神戸港湾事務所
（係員：入省2～3年目）
- 平24.4 林野庁森林整備部計画課施工企画調整室（係員：入省4年目）
- 平25.4 水産庁漁港漁場整備部整備課（係長：入省5年目）
- 平26.4 国土交通省北海道開発局釧路開発建設部根室港湾事務所
（専門官：入省6～7年目）
- 平28.4 水産庁漁港漁場整備部計画課（専門官：入省8～10年目）
- 平31.4 外務省在ペルー日本国大使館（二等書記官：入省11年目～）

メッセージ

現在外交官として、ペルーの発展を支援する開発協力、日本産農林水産物・食品の輸出促進、日本企業支援、日本食普及等の業務を担当しております。大使館では、ペルー政府関係者（政府高官含む）への働き掛け等、各方面の関係者を介して行う業務が多いため、カウンターパートとの関係や信頼の構築が重要になります。日本とペルーとの言語、文化、習慣の違いに加え、今般の新型コロナによる様々な制約に悩まされることも多々ありますが、日々の業務の積み重ねが微力ながらも日本の国益に繋がると信じ、また数多の外交現場の一端に携わる緊張感や喜びを感じながら業務を行っております。

入省16年目～

河野 大輔（かわの だいすけ）



主なキャリアパス

- 平19.4 農林水産省総合食料局流通課卸売市場室
（係員：入省2～3年目）
- 平21.4 水産庁境港漁業調整事務所資源課
（係員・係長：入省4～6年目）
- 平24.4 水産庁防災漁村課（係長・災害査定官：入省7～8年目）
- 平26.4 国土交通省国土政策局広域地方政策課調整室
（専門調査官：入省9～10年目）
- 平28.7 水産庁漁港漁場整備部計画課（計画官：入省11年目）
- 平29.7 水産庁漁港漁場整備部整備課（課長補佐：入省12～13年目）
- 平31.4 石巻市役所産業部（次長（水産振興担当）：入省14年目～）

メッセージ

東日本大震災での最大の被災地である宮城県石巻市に出向し、市の水産業全般を担当しています。市の水産業復興のため、地元の漁業者さんや水産加工業者さんたちと連携し、石巻産食品の海外輸出や、低・未利用魚の活用、陸上養殖の実証試験などに取り組んでいます。市議会では、水産庁からの出向者の立場から発言を求められることもあります。写真の背景は、今年度、ギネスに世界一の長さで申請し認定された石巻魚市場です。水産庁には、水産業が海洋環境や社会情勢の変化に対応するための多岐にわたる仕事があります。国家公務員として水産業以外の仕事を経験することもあるでしょう。皆さんの力を発揮できるフィールドが広がっています。

佐々木 真一郎（ささき しんいちろう）



主なキャリアパス

- 平6.4 水産庁漁港部防災海岸課（係員：入省1年目）
- 平10.4 農林水産省構造改善局地域計画課（係員：入省5年目）
- 平14.4 千葉県銚子漁港事務所（技師：入省9年目）
- 平17.4 水産庁増殖推進部漁場資源課（係長：入省12年目）
- 平21.4 在サンパウロ日本国総領事館（副領事：入省16年目）
- 平24.4 国土交通省北海道開発局釧路港湾事務所（係長：入省19年目）
- 平30.4 水産庁境港漁業調整事務所（課長：入省25年目～）
- 令 3.4 国土交通省北海道局農林水産課（専門官：入省28年目～）

メッセージ

水産庁では漁港漁場・海岸整備事業の許認可、排他的経済水域での漁場整備や漁業者の皆さんと直接話し合いながら行う水産資源の管理、漁業調整を担当し、出向先では県職員として所管事業の工事発注・監督業務を担当したほか、在外公館で水産・農業・港湾・鉄道インフラに関する情報収集や経済協力を経験し、現在は国土交通省で北海道の総合開発計画を推進する業務を行っています。

私たちと一緒に日本・世界を飛び回り、視野を広げてみませんか。

5. 採用に関するQ&A

Q1. 求める人物像は何ですか？

A1. 周囲の人とコミュニケーションをとり、力を合わせて仕事をやり遂げることができる人物、新たな課題にも積極的に取り組むことができる人物を求めています。
試験の合格順位よりも面接を重視し、出身大学や専攻分野は関係ありません。

Q2. 水産分野に詳しくないけど問題ないですか？

A2. 問題ありません。入省後の研修や業務の中で少しずつ経験を積みながら知見を深めてもらいます。新しいことでも常に意欲的に学んでいただくことを期待しています。

Q3. 主な勤務先及び勤務地はどこですか？

A3. 主に水産庁漁港漁場整備部（計画課、整備課、防災漁村課）に勤務する他、農林水産省の他部局、研究所、他府省、地方公共団体、在外公館、国際機関等への勤務があります。
個人差はありますが、転勤をとまなう出向の機会は比較的少なく、地方勤務よりも在京勤務の期間が長い人のほうが多いです。

Q4. 仕事の特徴はありますか？

A4. 漁港漁場整備部では、自然環境、食、暮らしに関わる幅広い事業や調査を行っています。
そのため、個人や各グループが担当する業務内容が多岐にわたり、一人ひとりが担う役割が大きく、やりがいのある仕事です。



Q5. 仕事の内容は何ですか？

- A5.** ■我が国の将来を見据え、指針・方針を定めること
- ①法令の制定・改正
 - ②政府の方針を示すグランドデザイン（長期計画）の策定
 - ③設計基準や積算基準の整備
- 地方自治体や水産関係団体等への支援をすること
- ①事業制度の構築
 - ②地方自治体への支援等に必要な予算の準備、執行
 - ③地方自治体等が実施する事業の指導・検査
- その重要性を鑑み、国（水産庁）自ら漁港・漁場の整備や新技術の開発を行うこと
- ①国の直轄による漁港や漁場の整備
 - ②漁港や漁場の整備に関する新技術の開発
- などが主な仕事であり、このために様々な関係者とともに、調査、企画・立案、調整・説明等を行います。

Q6. 職場の雰囲気はどうですか？

- A6.** 農林水産省の中でもとくに水産庁は、昔から和やかな雰囲気が特徴です。仕事のオン、オフの区別をつけ、コミュニケーションの活発な職場です。

農林水産省採用案内ページ↓

※この他、研修制度、育児等の支援制度などについては、農水省採用パンフレット又はHPをご覧ください。



主な工学分野と関連する施策

| | |
|-----------------------|--|
| 土木・建築 ・機械工学など | ■ 漁港や海岸などインフラ整備 ○水産物の品質・衛生管理が可能な施設整備 ○安全・安心に働くための漁港整備 ○地震・津波、台風・高潮などの防災対策 ○水産インフラの適切な維持管理と有効活用 |
| 環境・生物工学 など | ■ 漁場の整備 ○資源管理に対応した水産資源の保護・育成 ○海洋環境の変化に応じた漁場造成 ○藻場・干潟の保全・回復 など |
| 社会工学など (都市計画・地域計画) | ■ 漁村の活性化 ○魅力ある漁村づくり（観光資源の磨き上げ、インフラ整備） ○離島など条件不利地域への対応 など |
| 機械・情報工学 など全ての分野 | ■ 技術開発 ○漁港漁場整備のICT技術やロボット技術の活用 など |

6. 漁港漁場整備部長からのメッセージ

漁港漁場整備部長

田中 郁也 (たなか いくや)

(昭和39年生まれ 福岡県出身)



豪・ダーウィンでのレースシーン

略歴

- 平 3.4 農林水産省入省 (1種土木)
- 平24.4 長崎県水産部参事監 (漁港漁場計画・漁場環境担当)
- 平29.7 国土交通省北海道開発局農業水産部水産課長
- 平31.4 水産庁漁港漁場整備部防災漁村課水産施設災害対策室長
- 令 2.4 水産庁漁港漁場整備部計画課長
- 令 4.6 水産庁漁港漁場整備部長 (現職)

メッセージ

私は小さい頃、魚釣りが好きでした。生まれは福岡で、おいしい魚が種類豊富でしたから、魚を良く食べました。船に乗るのも好きでした。船を操れるようになりたいと思い、高校、大学ともヨット部を選び、7年間を過ごしました。ヨットの練習で沖に出ることで、海的环境に興味を持つようになり、漠然とですが海に関わる仕事に就きたいと考えるようになりました。国家公務員を志し、水産庁を選択したのは、このような理由からです。

今、振り返ると役所に入って何をするとという明確な目標や志があったわけではありません。海が好きで、海に関わる仕事がしたい、そのような興味が出発点でした。入省から30数年が経ちましたが、水産庁を選んで正解だったと思っています。これまで経験したポジションで、多くの方々からお話を聞き、海外も含めて現地を見る機会を得て、学びや気づきがあり、何をすべきかが見付き、その実現に力を注いできました。国の役所では、法律も含めて新しい仕組みを作り、既存の制度も時代に合うように変えていくことができます。気候変動と海洋環境の変化、自給率向上と食料安全保障、大規模地震・津波災害のリスクと備え、人口減少と地域活性化、水産庁が関わる一部のキーワードを並べてみましたが、何か興味を持っているテーマはありますか。その有無にかかわらず、海と関わることに興味のある方は、是非一度水産庁を訪問し、先輩の話を聞いてみてください。

私は今もセーリングの活動を続けています。職場仲間の理解と協力のもとで、長めの休みをいただいで、世界選手権をはじめとする国際大会にこれまで8回参加してきました。魚釣り、サーフィン、ランニング、テニス、自転車など、アウトドアやスポーツが好きな方も多くいますよ。そのようなおらかな雰囲気のあるところも水産庁の魅力の一つだと思います。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

(問い合わせ先)

水産庁 漁港漁場整備部 担当: 浜崎、鈴木

〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1

電話: 代表 03-3502-8111 内線 6883

場所: 農林水産省 本館8階 ドア番号 本814

